

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ



「教育いちかわ」

1月11日号

市川市教育委員会



(塩浜学園) 東京オリンピック金メダリスト 記念講演会 開催！

市川市立塩浜学園にて、東京オリンピック フェンシング日本代表 男子エペ団体金メダリスト 見延和靖選手 を招いた記念講演会が行われました。

東京オリンピック フェンシング武器検査員 池尻さんの後援により、東京オリンピック審判員の2種類のユニフォームも公開されました。教職員も東京オリンピックTシャツを着用し、塩浜学園全体がオリンピック色に染まった中での講演会となりました。

講演は、塩浜学園 松井校長との対談形式で行われました。見延選手からは、フェンシングを通して向上していった自身の志や金メダルを獲得した瞬間の思い、これからの目標が語られました。また、児童生徒へのメッセージとして、自分に巡ってくるチャンスを掴みとるために、日頃から心と体を整えることが大切であると伝えられました。



【左から 松井校長、競技役員ユニフォーム、武器検査員のスタッフシャツ(池尻さん)、見延選手】

講演会の後半は、見延選手が校舎を回り、1年生から9年生までの全児童生徒と直接触れ合いました。代表児童生徒からの質問に笑顔で丁寧に答える見延選手の姿を受けて、緊張気味の児童生徒にも自然と笑みがこぼれていました。

さらに、東京オリンピックで見延選手が獲得した金メダルも披露されました。金メダルを掲げる見延選手を食い入るように見つめる児童生徒たち。息を呑むほどの輝きに、大きな歓声が上がりました。金メダルを獲得するまでの思いや道のり、またオリンピックを支えている人々の存在を知ること、輝かしい金メダルに更に深みや重みを感じたことでしょう。



【児童からの質問に答える見延選手】



【金メダルに目を輝かせる生徒たち】



【生徒とハイタッチする見延選手】

【教育センター】